平成 25 年５月 15 日

各　位

会　社　名　株式会社　大　　水
代 表 者 名　代表取締役社長執行役員　　真部　誠司
（コード　7538　大証第二部）
問 合 せ 先　執行役員管理本部副本部長 兼総務広報部長　小田　幸一
（TEL　06－6469－3000）

資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分について決議しましたのでお知らせいたします。

なお、当社は、会社法第 459 条第１項各号に定める事項を取締役会決議により行うことができる旨を定款に定めております。

記

１．資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

繰越利益剰余金の欠損を填補し、今後の資本政策の柔軟性と機動性を確保することを目的として、次のとおり資本準備金及び利益準備金の額を減少いたしますとともに、剰余金の処分を行うものであります。

２．資本準備金及び利益準備金の額の減少に関する事項

会社法第 448 条第１項の規定に基づき、資本準備金の一部及び利益準備金の全額を減少させ、それぞれその他資本剰余金及び繰越利益剰余金に振り替えます。

（１）減少する準備金の項目及び額

資本準備金2,012,649,694円のうち1,515,233,882円

利益準備金　340,000,000円のうち　340,000,000円（全額）

（２）増加する剰余金の項目及び額

その他資本剰余金　　1,515,233,882 円

繰越利益剰余金　　340,000,000 円

（３）効力発生日

平成 25 年５月 15 日

３．剰余金の処分に関する事項

上記振り替えの後、会社法第 452 条の規定に基づき、その他資本剰余金及び別途積立金の全額を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えることにより、同額の欠損填補に充当いたします。

（１）減少する剰余金の項目及び額

その他資本剰余金　1,515,233,882 円

別途積立金　　5,685,290,458 円

（２）増加する剰余金の項目及び額

繰越利益剰余金　　7,200,524,340 円

（３）効力発生日

平成 25 年５月 15 日

４．今後の見通し

本件は、当社貸借対照表の純資産の部における勘定の振り替えであり、純資産額に変動はなく、当社の業績に与える影響はございません。

以上